

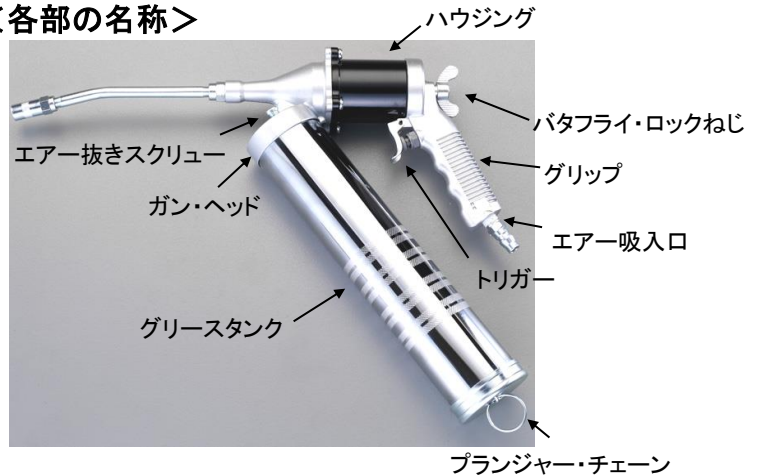
EA166HA エアー式グリースガン取扱説明書

この度は当商品をお買い上げ頂き誠に有難うございます。
商品を安全にご使用頂く為にも、取扱説明書をよくお読み頂きます様お願い致します。

<仕様>

- 使用可能圧力…0.42～1.05MPa
- 推奨使用圧力…0.63MPa
- 適応グリース容量…400ml
- 適応グリース…蛇腹カートリッジグリース、手詰め
- エアー吸入口…PT1/4”(カプラー付)
- グリースタンクを任意の位置に調節可能
- 連続吐出タイプ

<各部の名称>



⚠ 使用上の注意

極度な圧力は、ノズルやグリースホースの破損の原因となります。又、グリースガンは操作中は、手をノズルから離して下さい。

商品は、定期的にメンテナンスを行い、又、ご使用前には必ず全ての接続箇所がしっかりと締まっているかをご確認下さい。使用圧力が高いと、部品の一部が故障した際、グリースが飛び出る可能性があります。必ず商品をチェックして下さい。

グリースタンクを取り扱い中は、タンク開口部を人に向けしないで下さい。圧力がかかっているホースは絶対に触らないで下さい。吐出口を人に向けしないで下さい。又、エアーホースの劣化等がないか確認し、無理に曲げたり、ひねったりしないで下さい。

⚠ 警告

ご使用前に必ずお読み下さい。下記事項をよく読み、理解し、必ず守って下さい。グリースガンは、推奨される方法でのみ使用して下さい。どのような道具・工具も、使い方を誤れば機能しません。グリースガン使用中に怪我をしない様、下記の安全上の注意と規則に従って下さい。

- 用途以外の目的に使用しないで下さい。
- 無理に力を加えて使用しないで下さい。又、ハンドルを延長する等の行為もしないで下さい。
- 作業に適した服装をして下さい。ブカブカの服や宝石等は身に付けしないで下さい。グリースガン使用の際は、保護用手袋、又、滑り止めの靴を履く事をお勧めします。作業保護の為、安全メガネ、安全ゴーグル、または、フェイスシールドマスク、及び、安全靴やアームプロテクター、エプロン等の保護用具を必ず使用して下さい。長髪の方は、キャップ等を被って下さい。
- 作業環境は、足場の良い、また明るい場所で行って下さい。
- マスクを着用して下さい。危険ガスや煙・蒸気の吸入を避ける為にも適切なマスクを着用して下さい。
- 集中して作業を行って下さい。疲れている時や何らかの薬物(風邪薬等)の副作用が生じている際には、グリースガンの使用を控えて下さい。特に、単調な作業時は十分注意して下さい。慎重、且つ、指示に従って使用しなければ、時に危険なツールとなりえます。
- 子供や部外者に操作させないで下さい。
- グリースガン使用前に、適切な作業現場であるか、また適切に作動するかどうかをご確認下さい。エアー供給元からグリースガンまでの接続箇所がしっかりと締まっているか、損傷箇所がないかを充分チェックし、異常がなければグリースガンは適切に作動します。もし部品の破損等機能上に影響が有り得る箇所があれば、使用を中止して下さい。
- グリースガンをより良く安全に使用する為にも、手入れを行って下さい。定期的に点検・メンテナンスを行って下さい。決して圧力がかかっている時に修理を行ったり、又、分解をしないで下さい。
- 保管に際しては、子供の手の届かない所、又、乾燥した場所で保管下さい。
- 改造はしないで下さい。必ず正規の技術者によってのみ修理を行って下さい。

■グリースの取り扱い、噴射、及び廃棄に関しては、常にご使用の地域の法律や条例を確認する様にして下さい。噴射したグリースは正しく廃棄して下さい。街中の排水溝、住居の下水管、及び裏庭等に廃棄するのは止めて下さい。正しい廃棄方法に関しては、ご使用の地域の地方自治体の廃棄物管理担当者に問合せ下さい。グリースガンが安全な状態にあるかどうか少しでも疑わしい場合には、使用を控えて下さい。

<操作方法>

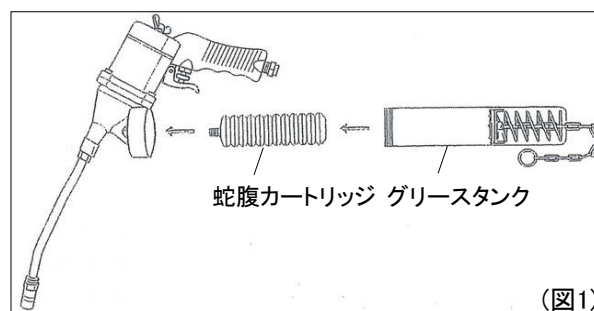
- ⚠警告 綺麗な乾燥したエアを使用して下さい。水分や埃は本体の寿命を著しく縮めます。エアは綺麗且つ乾燥したものを供給し、油を注して下さい。コンプレッサータンク内に溜まった水分を排出して下さい。フィルター/レギュレーター/ルブリケーターの
- ⚠重要 接続・取付をお勧めします。又、接続に関してはグリースガンに近い所へ行って下さい。

1. バタフライ・ロックねじを緩めます(1、2回)
2. グリップ部分をまず回転させ、グリップとハウジングの間の角度を作業環境に合わせて調整して下さい。
3. 調整した角度のズレを防止する為、バタフライ・ロックねじをしっかりと締めて下さい。

【グリースの充填方法】

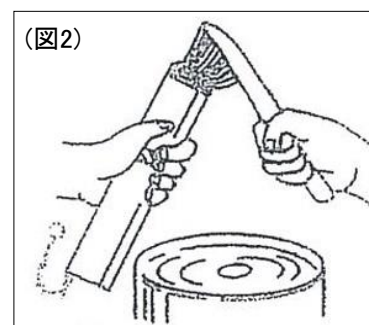
■蛇腹カートリッジ充填(図1)

1. グリースガン本体からグリースタンクを外して下さい。
2. グリースタンクのプランジャー・チェーンを引いて固定して下さい。
3. 蛇腹カートリッジの蓋を開け、カートリッジをガン・ヘッドのグリース注入口へしっかり挿入して下さい。
4. グリースタンクをガン・ヘッドへ戻し、しっかりと締めて下さい。また、プランジャー・チェーンを戻して下さい。



■手詰め(図2)

1. グリースガン本体からグリースタンクを外して下さい。
2. グリースタンクのプランジャー・チェーンを引き固定して下さい。グリースタンク内へグリースを充填して下さい。
3. グリースタンクをガン・ヘッドへ戻し、しっかりと締めて下さい。また、プランジャー・チェーンを戻して下さい。



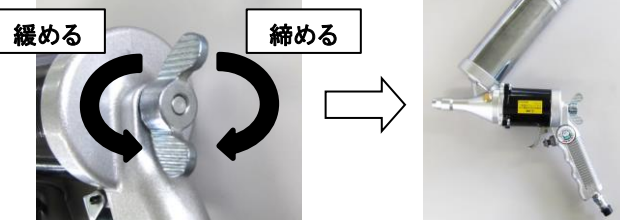
トリガーを引くとグリースは連続吐出されます。トリガーを離すとグリースは止まります。

- ⚠重要 ガンが作動しない場合、ガンの中のエア・ポケットが原因です。エアを除去する為に、グリースタンクを1回転緩め、以下の対処を行って下さい。

- プランジャー・チェーンを完全に引き、素早く離して下さい。数回繰り返して行って下さい。
- プランジャー・チェーンを完全に緩め、グリースタンクをガン・ヘッドへしっかりと締めて下さい。必要であれば、上記手順を繰り返して行って下さい。

【グリースタンク位置調節方法】

1. 固定ねじを反時計回りに回してねじを緩めます。
2. タンクを回転させて、任意の位置に来たら固定ねじを時計回りに回してねじを固定します。



<トラブルシューティング>

問 題	考えられる原因	対 応 策
グリースガンは正常に作動するが、グリースが吐出されない	・グリースタンク内のエアポケット	<ul style="list-style-type: none"> ・ガン・ヘッドのエア抜きスクリューを外して下さい ・グリースタンクを1回転緩めて下さい ・プランジャー・チェーンを固定から解除し解放して下さい ・プランジャー・チェーンを完全に引き、素早く離して下さい ・グリースの吐出が滑らか、且つ、連続して吐出しているかを確認する為に、トリガーを引いて下さい ・必要であれば、上記の手順を繰り返し行って下さい ・グリースタンクをガン・ヘッドにしっかりと再度締めて下さい ・エア抜きスクリューを再度締めて下さい これでエア・ポケットという難問は解消です グリース・ガンは作動準備完了です
グリースガンの作動が遅い、あるいは、うまく動かない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源調節器が閉状態にある ・エアの供給が埃等で妨げられている 	<ul style="list-style-type: none"> ・エア吸入口が埃等で詰まっていないか確認して下さい ・エア吸入口からエアーツール用オイルを注して下さい ・グリースガンを素早く裏返し、瞬間的に操作し、オイルを循環させて下さい ・必要であれば、上記の手順を繰り返し行って下さい
カートリッジグリースがガン・ヘッドの注入口に適合しない	<ul style="list-style-type: none"> ・カートリッジのねじサイズが適正でない ・カートリッジのねじ山が粗い、もしくは、形状が崩れている 	<ul style="list-style-type: none"> ・カートリッジのサイズが適合しているかを確認して下さい ・標準サイズのカートリッジを使用して下さい ・カートリッジの端が損傷、あるいは、折れていないかを確認し、円形を保つ様にして下さい ・空になったカートリッジグリースを再利用しないで下さい ・手詰め充填時は、グリースタンクから使用済みカートリッジを取り除いて下さい
ガン・ヘッドのエア抜きスクリューからの漏れ	・エア抜きスクリューがしっかりと締められていない	・手締めではなく、工具(六角レンチ 5mm等)を使用してしっかりと締め込んで下さい



改造はしないでください。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業工程に支障を来たす場合があります。

株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3丁目8番14号
TEL(06)6532-6226 FAX(06)6541-0929